

令和3(2021)年度

要 覧



栃木県総合教育センター

栃木県総合教育センター所歌「学びの杜」

作詞 所歌作成委員会

作曲 星 尚志

一 桜舞う朝の光に輝いて

今日も行く

研修のエントランスに笑顔あふれて

学びの杜は明日への力

みんなを包む存在(ひと)でありたい

二 万緑の中のあつさに光る汗

今日も行く

世代越え手を取り合って地域とともに

学びの杜は明日への出会い

豊かな心 備えていたい

三 紅葉燃え深まる人の触れ合いに

今日も行く

未来への確かな学び深め広げて

学びの杜は明日への標へ

想いを込めて言葉を紡ぐ

四 見晴るかす富士の高嶺に凜として

今日も行く

一人ではできないことも成し遂げて

学びの杜は明日への希望

とちぎの学び 力尽くして

「育てます」「支えます」「広げます」

とちぎの希望(ゆめ)に想いを馳せて

それが私たちの力の源



管理研修棟全景



大講義室



グラウンドと体育館

目 次

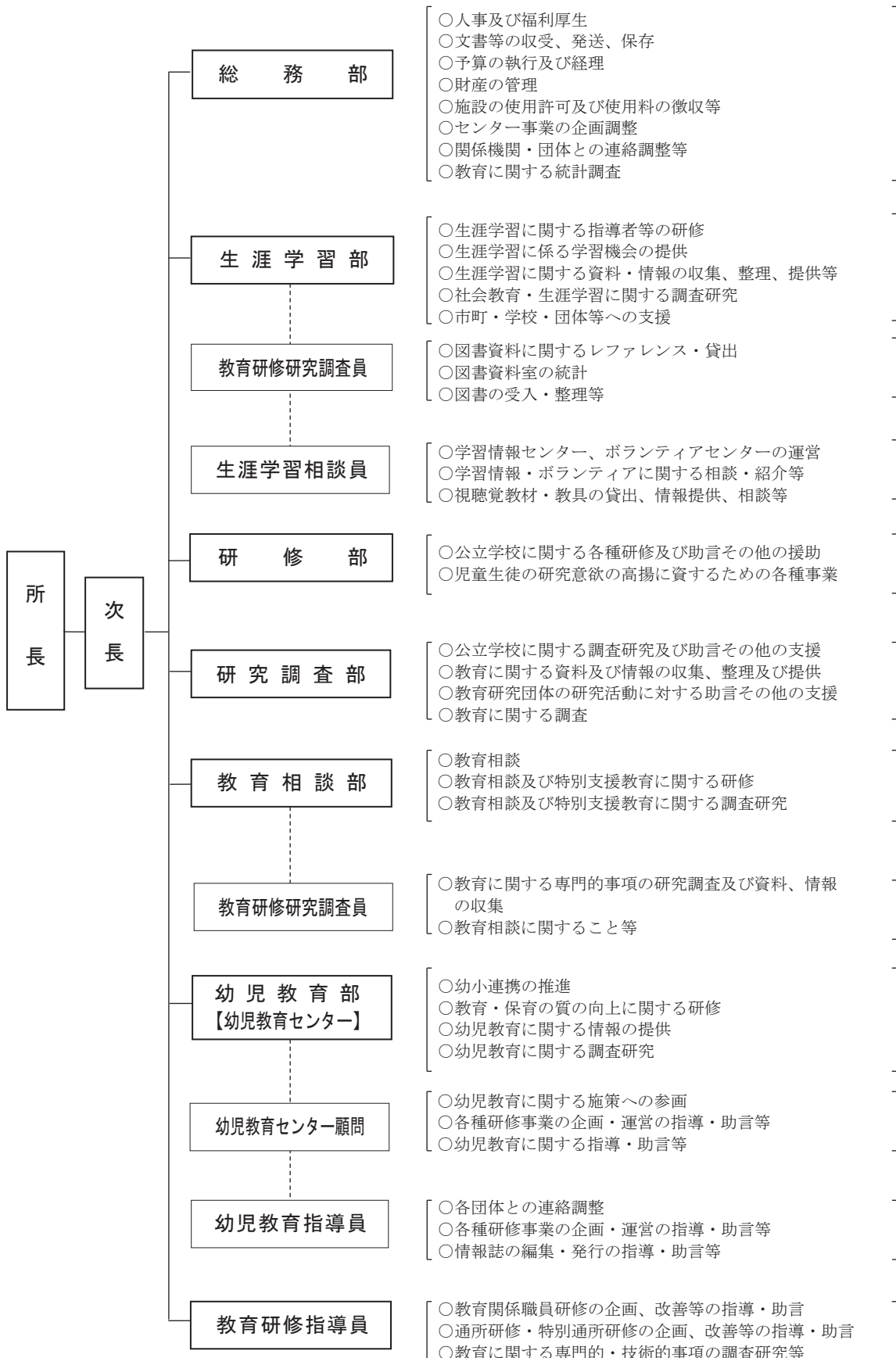
1 沿革	1	(5) 教育相談事業	12
2 組織及び部の主要業務	2	(6) 幼児教育推進事業	13
3 事業	3	(7) 資料・情報の収集提供事業	14
(1) 研修事業	3	(8) 研究・学習活動支援事業	15
(2) 学習機会提供	9	(9) 教育充実振興事業	16
(3) 学習相談・情報提供	10	4 職員等一覧	17
(4) 調査研究事業	11	5 栃木県総合教育センター配置図	18

1 沿革

昭和37(1962)年 4月	栃木県理科教育センター開設
昭和46(1971)年 1月	栃木県教育研修センター開設
昭和63(1988)年12月	総合教育センター整備基本構想策定 教職員研修と生涯学習推進機能を併せもつ施設として、宇都宮市瓦谷町地内（中央青年の家跡地及び農業試験場農場）に計画
平成 2(1990)年11月	総合教育センター建設工事着工
平成 4(1992)年 6月	「栃木県総合教育センター条例」制定
7月	建設工事竣工
9月	「栃木県総合教育センター管理規則」制定 1 課 4 部制 管理課、生涯学習部、義務教育部、高校教育部、特殊教育・相談部
10月	栃木県総合教育センター開所
平成 9(1997)年 4月	栃木県生涯学習ボランティアセンター設置
平成11(1999)年 4月	特殊教育・相談部を障害児教育・相談部に名称変更
平成13(2001)年 4月	義務教育部、高校教育部を研修部、研究調査部に組織改編 障害児教育・相談部を教育相談部に名称変更
平成14(2002)年 4月	幼児教育部「幼児教育センター」設置 6 部制となる
平成15(2003)年10月	カリキュラムセンター設置
平成24(2012)年10月	栃木県総合教育センター設立20周年記念式典
平成25(2013)年 4月	管理部を総務部に改編し、企画調整担当を設置
平成29(2017)年11月	所歌及びマスコットキャラクター「アンとシン」制定
平成31(2019)年 4月	カリキュラムセンターを「学びの杜のサポートステーション」に名称変更

2 組織及び部の主要業務

令和3(2021)年4月1日現在



3 事業

(1) 研修事業

ア 教育関係職員研修の充実

「栃木県公立学校教員研修要綱」に基づき、教員研修を推進するとともに、小・中学校事務職員、学校栄養職員の研修の充実を図る。

基本研修

番号	研修講座名	対 象	日数
1	初任者研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校新任教員	15
2	初任者研修（高・特）	高等学校、特別支援学校新任教員	15
3	新規採用養護教諭研修	新規採用養護教諭	14
4	新規採用学校栄養職員研修	新規採用学校栄養職員	10
5	新規採用事務職員研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校新規採用事務職員	6
6	新規採用実習助手研修	新規採用実習助手	4
7	新規採用寄宿舎指導員研修	新規採用寄宿舎指導員	3
8	教職2年目研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校の教職2年目に該当する教員 令和3年度のみ日数1日増	4
9	教職2年目研修（高・特）	高等学校、特別支援学校の教職2年目に該当する教員 令和3年度のみ日数1日増	4
10	教職3年目研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校の教職3年目に該当する教員	2
11	教職3年目研修（高・特）	高等学校、特別支援学校の教職3年目に該当する教員	2
12	養護教諭2年目研修	2年目に該当する養護教諭 令和3年度のみ日数1日増	3
13	栄養教職員2年目研修	在職期間が2年目に該当する栄養教諭 在職期間が2年目に該当する学校栄養職員	2
14	教職5年目研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校の教職5年目に該当する教員	2
15	教職5年目研修（高・特）	高等学校、特別支援学校の教職5年目に該当する教員	2
16	養護教諭5年目研修	5年目に該当する養護教諭	2
17	栄養教職員5年目研修	在職期間が5年目に該当する栄養教諭 在職期間が5年目に該当する学校栄養職員	2
18	実習助手5年目研修	5年目に該当する実習助手	2
19	寄宿舎指導員5年目研修	5年目に該当する寄宿舎指導員	2
20	事務職員5年目研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校の5年目に該当する事務職員	3
21	中堅教諭等資質向上研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校の教職10年目に該当する教員	7
22	中堅教諭等資質向上研修（高・特）	高等学校、特別支援学校の教職10年目に該当する教員	7
23	中堅養護教諭等資質向上研修	10年目に該当する養護教諭	6

番号	研修講座名	対 象	日数
24	中堅栄養教職員資質向上研修	在職期間 10 年目に該当する栄養教諭 在職期間 10 年目に該当する学校栄養職員	4
25	中堅事務職員資質向上研修	小学校、中学校、義務教育学校の 10 年目に該当する事務職員	3
26	中堅実習助手資質向上研修	10 年目に該当する実習助手・実習教諭	2
27	中堅寄宿舎指導員資質向上研修	10 年目に該当する寄宿舎指導員	2
28	教職 20 年目研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校の教職 20 年目に該当する教員	4
29	教職 20 年目研修（高・特）	高等学校、特別支援学校の教職 20 年目に該当する教員	4
30	養護教諭 20 年目研修	20 年目に該当する養護教諭	2
31	栄養教職員 20 年目研修	在職期間 20 年目に該当する栄養教諭 在職期間 20 年目に該当する学校栄養職員	2
32	実習助手 20 年目研修	20 年目に該当する実習助手・実習教諭	2
33	寄宿舎指導員 20 年目研修	20 年目に該当する寄宿舎指導員	2

専門研修 1 ア

番号	研修講座名	対 象	日数
1	新任免許外教科担任研修（中）	免許状を有していない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者	2
2	理科・基礎実験研修（高）	高等学校理科担当の教職 3 年目に該当する教員	2
3	小学校英語実践研修	小学校及び義務教育学校前期課程で、外国語活動または外国語科の授業を担当する教員（外国語教育担当教員を含む） 各学校 1 名（令和 3 年度から令和 6 年度の 4 年間で学校采皆とする）	3
4	共通教科情報指導力向上研修（高・特）	高等学校、特別支援学校の情報科を担当する教員	2
5	教育相談指導者養成研修（高等学校）	今後県内で教育相談活動を推進する高等学校教員で、原則として教職 5 年目に行う研修及び教育相談基礎研修または教育相談充実研修を修了している者	5
6	特別支援教育コーディネーター専門研修	全ての学校の特別支援教育コーディネーター（各校 1 名） 令和 3（2021）年度対象：中学校・義務教育学校・高等学校 （令和元年度対象：小学校・特別支援学校）	1
7	特別支援学級新任教員研修	初めて特別支援学級を担当する教諭、助教諭及び講師 ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く	3
8	通級による指導新任教員研修	初めて通級による指導を担当する教諭、助教諭及び講師 ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く	3
9	特別支援学級等実践研修	特別支援学級・通級による指導を担当して本年度 3 年目の教諭、助教諭及び講師	2
10	特別支援学校新任教員研修	初めて特別支援学校に着任した教諭及び講師 ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く 初めて特別支援学校に着任した養護教諭及び養護助教諭で受講を希望する者 令和 2 年度に本研修の受講を予定していた者	1
11	職業教育指導力向上研修	特別支援学校中学部において作業学習を中心的に担当する教諭（各校 1 名）	2
12	自立活動充実研修	特別支援学校において自立活動の時間における指導を担当している教諭（各校 1 名） ただし、本年度教職 3 年目研修を受講している者及び令和 2 年度までに本研修を受講した者を除く	2

番号	研修講座名	対 象	日数
13	合同研修〔幼小〕	小学校、義務教育学校：教員 幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所：年長担当等	0.5
14	幼小連携推進者養成研修	幼小連携の中心的立場にある小学校、義務教育学校教諭（幼小連携担当者、生活科主任等）、幼稚園教諭、幼保連携型認定こども園保育教諭、保育所保育士	4

専門研修 1 イ

番号	研修講座名	対 象	日数
1	校長研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校校長	1
2	校長研修（高・特）	高等学校、特別支援学校校長	1
3	新任校長研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校新任校長	2
4	新任校長研修（高・特）	高等学校、特別支援学校新任校長	2
5	教頭 2 年目研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校 2 年目教頭	2
6	教頭 2 年目研修（高・特）	高等学校、特別支援学校 2 年目教頭	2
7	新任教頭研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校新任教頭	3
8	新任教頭研修（高・特）	高等学校、特別支援学校新任教頭	3
9	新任主幹教諭研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校新任主幹教諭	2
10	新任主幹教諭研修（高・特）	高等学校、特別支援学校新任主幹教諭	2
11	新任部主事研修（特）	特別支援学校新任部主事	1
12	新任教務主任研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校新任教務主任	2
13	新任教務主任研修（高・特）	高等学校、特別支援学校新任教務主任	1
14	新任学習指導主任研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校新任学習指導主任	1
15	新任学習指導主任研修（高・特）	高等学校、特別支援学校新任学習指導主任	1
16	新任児童指導主任研修（小）	小学校、義務教育学校新任児童指導主任	1
17	新任生徒指導主事研修（中）	中学校、義務教育学校新任生徒指導主事	1
18	新任生徒指導主事研修（高・特）	高等学校、特別支援学校新任生徒指導主事	1
19	新任進路指導主事研修（中）	中学校、義務教育学校新任進路指導主事	0.5
20	新任進路指導主事研修（高・特）	高等学校、特別支援学校新任進路指導主事	1
21	新任栄養教諭研修	新任栄養教諭	2
22	新任地域連携教員研修	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校新任地域連携教員	1
23	人権教育指導者専門研修	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校人権教育主任等	6
24	新任補佐級事務長研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校新任補佐級事務長	1
25	新任係長級事務長研修（小・中）	小学校、中学校、義務教育学校新任係長級事務長	2

専門研修 2

番号	研修講座名	対象	日数
1	学校図書館研修	学校図書館に関わる教職員	1
2	教科等専門研修	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員	1×26
3	小学校理科観察実験研修	小学校、義務教育学校、特別支援学校小学部の教員	1
4	産業教育専門研修〔農・工・商・家〕	高等学校、特別支援学校の農・工・商・家担当教員	2
5	環境学習プログラム研修	幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員	2
6	実習助手専門研修	高等学校、特別支援学校の実習助手	2
7	授業研究活性化プログラム	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員	1
8	教育相談基礎研修	小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員	4
9	教育相談課題研修〔いじめの理解と対応〕	小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員	1
10	教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕	小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員	1
11	教育相談実践研修〔保護者との連携〕	小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員	1
12	発達障害のある子どもの教育支援研修	小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員	1
13	知的障害教育研修	小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員	0.5
14	自立活動研修	小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員	0.5
15	早期教育相談担当者基礎研修	特別支援学校の早期教育相談を担当する教諭。ただし、令和2年度までに早期教育相談担当者研修を受講した者を除く。	2
16	トップセミナーⅠ〔教育〕	幼稚園長、幼保連携型認定こども園長、保育所、小学校長、義務教育学校長、特別支援学校長等	0.5
17	トップセミナーⅡ〔経営〕	幼稚園長、幼保連携型認定こども園長、保育所、小学校長、義務教育学校長、特別支援学校長等	0.5
18	幼児期の特別支援教育研修	幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所、小学校、義務教育学校、特別支援学校教職員、保健師等	1.5
19	スキルアップセミナーⅠ〔個別の指導計画〕	幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所、小学校、義務教育学校、特別支援学校教職員、保健師等	1
20	スキルアップセミナーⅡ〔幼児理解に基づく評価と要録〕	幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所、小学校、義務教育学校、特別支援学校教職員、保健師等	1

専門研修 3

番号	研修講座名	内 容
1	とちぎの教育未来塾	教職経験5年以内の若い教員や期限付講師等と、栃木県の公立学校の教員を目指す学生等が、ともに学ぶことを通して、資質能力の向上を図るため、実践的な講義とグループ協議を中心に、土曜日に開催する。
2	タブレット活用研修	GIGAスクール構想を踏まえ、授業等におけるタブレットの効果的な活用方法を理解し、授業力の向上を図る。
3	教職員サマーセミナー	宇都宮大学との連携により、夏季休業中に講座を開設し、今日的な教育課題についての見識を深めたり、教職員として必要な教養を身に付けたりすることにより、資質の向上を図る。

イ 生涯学習関係研修の充実

県民の学習活動の充実と活性化を図るため、生涯学習の推進にあたる関係職員及び地域活動、ボランティア活動にかかわる団体や個人の資質の向上を目指す。

生涯学習指導者研修

番号	研修名	事業のねらい	事業概要	対象	日数	定員
1	女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）	講話や演習、グループ研究などとおして、男女共同参画の視点をもって地域活動を推進するリーダーに求められる知識や考え方、スキルなどを身に付ける。	・地域で活躍するリーダーに求められること ・施設見学 ・グループ研究 ・リーダーに求められるコミュニケーションスキル 等	[推・公募] 県民	8	30
2	家庭教育オピニオンリーダー研修	オピニオンリーダーの活動について学び、家庭教育支援事業の在り方を考えるなど、地域に根ざした家庭教育の支援や援助をするために必要な知識・能力を身に付ける。	・家庭教育の現状とその支援について ・遊びの中で学ぶ幼児について ・カウンセリングマインドと相互理解について ・フィールドワーク 等	[推・公募] 県民	6	50
3	家庭教育支援プログラム指導者研修	ファシリテーションの技術や子どもの発達に関する知識など、「家庭教育支援プログラム」を効果的かつ継続的に活用するために必要な知識・技術を身に付ける。	・参加型学習と家庭教育支援プログラムとは ・子どもの現代的課題について ・家庭教育支援プログラムを学ぶ ・家庭教育支援プログラムファシリテーター演習 等	県民	5	60
4	ウィークエンド青少年セミナー	次代を担う青少年がボランティア活動や地域活動に積極的に参加できるよう、演習を中心とした主体的な学びをとおし、活動の企画・運営などの実践力を身に付ける。	・若者の社会参加とボランティア ・昔遊び・工作遊び体験 ・ボランティア活動事業の企画、立案、準備、実践 等	青少年 大学生 高校生	5	30
5	放課後活動指導者研修	放課後活動の意義や目的、子どもの社会性や創造性を育むための方策などについて学び、放課後活動に携わる上で必要な知識・技能を身に付ける。	・放課後活動指導者に求められるもの ・体験活動の充実に向けて ・もしもの時も落ち着いて ～子どもを守る危機管理～ 等	社 県民	5	120
6	学校と地域の連携推進セミナー	学校と地域の連携を推進するためのネットワークの構築やコーディネート機能の充実などに必要な知識・能力を身に付ける。	・これからの学校と地域の連携・協働 ・よりよい人間関係を作るためのコミュニケーションスキル ・学校と地域がつながる取組 等	社 教 県民	3	100
7	地域学校協働活動推進員養成研修	地域学校協働活動推進員としての資質向上を目指して、学校と地域の連携・協働活動の在り方について理解し、学校と地域のコーディネートに生かせる能力を身に付ける。	・地域学校協働活動推進員の役割 ・ボランティアコーディネーションの技法 ・ファシリテーションの技術 ・地域学校協働活動の企画・立案の手法 等	[推・公募] 県民	5	50
8	Web会議ツール活用セミナーⅠ	Web会議システム「Zoom」の使用方法を学び、オンラインを活用した会議への参加や講座を受講できるスキルを身に付ける。	・Zoomの使用方法について ・Zoomの操作について	社 県民	1	30

県・市町職員等研修

9	生涯学習・社会教育関係職員研修	生涯学習推進に必要な基礎知識を学び、日頃の業務に生かせる技能の向上を図るなど、生涯学習・社会教育行政に携わる職員としての資質・能力の向上を目指す。	・生涯学習推進における行政職員への期待 ・関係法令・答申・計画と本県の生涯学習推進計画 ・学習プログラムの作り方 ・魅力ある広報記事の作り方 等	社	4	60
10	人権教育指導者専門研修	学校や地域において人権教育を一層推進し、人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力を高める。	・人権教育の視点 ・現地研修 ・参加体験型を取り入れた人権教育 ・学習プログラム作成 等	社 教	6	50

11	Web会議ツール活用セミナーⅡ	Web会議システム「Zoom」の使用方法を学び、オンラインを活用した会議や講座の運営のポイントを確認する。	・Zoom の使用方法について ・Zoom を活用した講座運営のポイント	社	1	30
----	-----------------	---	---	---	---	----

地域連携教員研修

12	新任地域連携教員研修	今日的な教育課題、地域連携教員としての職務、特に地域連携の進め方等について学び、地域連携教員に必要な知識・技術に関する理解を深める。	・地域連携教員の設置 ・地域連携教員への期待 ・地域と連携した活動を進めるために ・情報交換、研究協議 等	教	1	—
13	地域連携教員研修	これからの学校と地域の連携・協働の在り方を理解し、地域の教育資源を生かした教育活動を、組織的・効果的・効率的に推進する方策等について学ぶ。	・連携活動への気運を高めるために ・学校と地域がつながる取組 ・情報交換・研究協議 等	教 社	1	150

視聴覚教育指導者研修

14	16ミリ映写機技術指導者研修	市町等で開催する16ミリフィルム映写機技術者養成講習会の運営の仕方、映写機の操作方法を指導する際のポイント等を学ぶ。	・16ミリ講習会の企画・運営 ・16ミリ映写機操作指導のポイント 隔年実施（令和3（2021）年度は実施）	社 視	1	20
----	----------------	--	---	--------	---	----

※社：県・市町社会教育関係職員 県民：一般県民 教：教職員
視：視聴覚ライブラリー職員 〔推〕：要推薦

ウ 幼児教育関係研修の充実

幼児教育と小学校教育との円滑な接続や幼児期における教育の質の向上を目指して、幼稚園教育要領等に基づき、幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所・小学校等の教職員を対象とした研修や教職員等への支援を行う。

幼児教育関係研修等

番号	研 修 講 座 名	対 象	日数
1	合同研修〔幼小〕	小学校、義務教育学校：教員 幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所：年長担当等	0.5
2	幼小連携推進者養成研修	幼小連携の中心的立場にある小学校・義務教育学校教諭（幼小連携担当者、生活科主任等）、幼稚園教諭、幼保連携型認定こども園保育教諭、保育所保育士	4
3	トップセミナーⅠ〔教育〕	幼稚園長、幼保連携型認定こども園長、保育所長、小学校長、義務教育学校長、特別支援学校長等	0.5
4	トップセミナーⅡ〔経営〕	幼稚園長、幼保連携型認定こども園長、保育所長、小学校長、義務教育学校長、特別支援学校長等	0.5
5	幼児期の特別支援教育研修	幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所、小学校、義務教育学校、特別支援学校教職員、保健師等	1.5
6	スキルアップセミナーⅠ〔個別の指導計画〕	幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所、小学校、義務教育学校、特別支援学校教職員、保健師等	1
7	スキルアップセミナーⅡ〔幼児理解に基づく評価と要録〕	幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所、小学校、義務教育学校、特別支援学校教職員、保健師等	1
8	教育課程研究集会〔幼児教育〕	幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所特別支援学校教職員	3
9	新規採用幼稚園教諭等研修	新規採用幼稚園教諭等	4
10	幼稚園等教職5年目研修	幼稚園教職5年目の教諭等	2.5
11	中堅幼稚園教諭等資質向上研修	幼稚園教職11年目の教諭等	6

(2) 学習機会提供

番号	事業名	目的・内容
1	とちぎ県民カレッジ	心豊かで活力ある生涯学習社会とちぎの形成をめざし、各種の講座を「とちぎ県民カレッジ」として体系的・総合的に提供し、県民の高まる学習意欲に応えるとともに、学習成果を地域で生かせるよう支援する。 (事務局の運営) 1 登録講座の募集・認定・広報(県・市町・生涯学習関係機関・高等教育機関等) 2 学習活動奨励(学習歴累積希望者登録・奨励証の交付・地域活動奨励)
2	とちぎ子どもの未来創造大学	子どもたちの学力向上の基礎づくりのために、学校における学習に加えて、学ぶ意欲を高め主体的に学習に取り組む態度を涵養することをねらいとして、県内の高等教育機関、民間企業等と連携しながら、子どもたちが「本物」に触れる機会を社会教育で提供する。 1 Webサイトの運営・管理(講座に関する情報提供と申込み受付フォームの作成) 2 スタートアップ講座に関するリーフレット作成
3	公開講座 「ライフアップセミナー」の開催	総合教育センター研修の中から、県民の学習活動として活用できる部分を広く一般に公開し、幅広い学習機会を提供する。 令和3(2021)年5月～令和4(2022)年1月
4	センター開放事業 「学びの杜の冬休み～ふれる・つくる・考える～」の開催	総合教育センターの人的・物的資源を活用し、子どもたちをはじめとするさまざまな年代に向けて学びの機会を提供する。「ふれる」「つくる」「考える」をキーワードとした「体験活動」の実施。 令和3(2021)年12月18日(土)
5	第34回栃木県自作視聴覚教材コンクールの開催	視聴覚教育に関わる自作教材の制作を奨励し視聴覚教育の振興を図るため、自作視聴覚教材コンクールを開催する。 令和4(2022)年1月5日(水) 応募締切 2月1日(火) 審査 3月11日(金) 表彰

(3) 学習相談・情報提供

ア 学習情報センター

番号	事業名	目的	内容
1	学習相談体制の充実	学習情報センターにおける学習相談を充実し、県民の学習活動を支援する。	1 県民のニーズにあった学習機会や指導者の紹介 2 面談・電話等による生涯学習相談 10:00～17:00 3 栃木県学習情報提供システム（とちぎレインボーネット）の利用24時間受付
2	情報源の充実	学習相談に対応するための各種の情報源の整備充実を図る。	1 栃木県学習情報提供システム（とちぎレインボーネット）の運用及び活用 2 市町広報誌及び各種情報誌等の活用による情報の提供 3 関係機関等との連携

イ 生涯学習ボランティアセンター（体験活動ボランティア活動支援センター）

番号	事業名	目的	内容
1	生涯学習ボランティアセンターの運営	県民の生涯学習ボランティア活動及び青少年の体験活動ボランティア活動を促進・支援する。	1 ボランティアに関する情報収集・提供・相談・紹介・広報などによる支援・援助 2 活動の希望者・団体の登録 3 活動の場の開発 4 関係機関・団体との連携 5 一日出張相談窓口の開設

ウ 視聴覚ライブラリー

番号	事業名	内容	対象・方法等	備考
1	視聴覚教材・教具等の貸出	DVD・ビデオテープ・16ミリフィルム・プロジェクター・映写機等の貸出を行う。	学校・団体・関係機関 一般県民	窓口：学習情報センター
2	視聴覚教育に関する相談	視聴覚教材・教具の利用に当たっての各種相談を行う。	学校・団体・関係機関 一般県民	窓口：学習情報センター

エ 図書資料室

番号	事業名	目的	内容
1	図書資料室の運営	教育関係資料の整備・充実を図り、学習活動を支援する。	1 教育関係資料の整備・充実 2 レファレンス・貸出

オ 学びの杜のサポートステーション

番号	事業名	目的	内容
1	学びの杜のサポートステーションの運営	各学校の自主的な教育活動や各教育機関を支援するために学校教育に関する相談や情報提供を行う。	1 学校教育に関する情報の収集・整理 2 学校教育に関する情報の提供

(4) 調査研究事業

ア 趣旨

学校教育関係及び生涯学習関係各方面の要請や実情に基づき、学校教育の内容や方法等及び生涯学習の在り方や支援の方法等の改善充実を図るため、各種の調査研究を実施する。

イ 基本方針

- (ア) 教育行政上の基礎資料となる調査研究を行う。
- (イ) 当面する教育課題を的確に捉え、指導に役立つ調査研究を行う。
- (ウ) 他の教育機関における調査研究活動との連携を図る。

ウ 事業内容

番号	研究主題	目的・内容	備考
1	教育に関する各種統計調査～教育行政基礎資料の提供～	本県及び国の教育に係る各種統計調査（県単6、文部科学省3の計9）を実施し、教育行政、教育施策に関する基礎資料を作成・配布する。 ○県単調査 (1) 中学校等卒業生の進路状況調査 (2) 県立高等学校等卒業生の進路状況調査 (3) 全日制高等学校生徒の他県との交流調査 (4) 公立学校教員構成調査 (5) 新年度児童・生徒数、学級数見込み調査 (6) 中学校等生徒の進路希望調査 ○文部科学省調査 (7) 地方教育費調査（教育費調査・生涯学習関連費調査：令和2会計年度、教育行政調査：R3年5月1日現在） (8) 子供の学習費調査 (9) 社会教育調査	総務部 継続
2	高等学校における教科指導充実に関する調査研究～資質・能力の育成を図る授業改善の推進～	高等学校における各教科等の指導において、資質・能力の育成を図るために、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に関する調査研究を行い、各教科等の特質を踏まえた質の高い学びを実現できる授業実践例等を示したパンフレットを作成・配布したり研修等で活用したりすることで、授業改善の推進に資する。	研究調査部 継続
3	教職員の資質能力向上・学校の教育力向上～先輩教師からのメッセージⅢ～	若手教職員の成長や中堅教職員のミドルリーダー育成のために、栃木の教育を担うミドルリーダー世代の教職員に自分の体験談の執筆を依頼し、ミドルリーダーへの成長過程をまとめた小冊子を作成・配布したり研修で活用したりすることで、教職員の資質能力の向上や学校の教育力の向上に資する。	研究調査部 新規
4	高等学校情報科「情報Ⅰ」に関する調査研究～「情報Ⅰ」におけるプログラミング指導資料の作成～	高等学校情報科「情報Ⅰ」におけるプログラミングの単位に関する調査研究を行い、授業の導入や、プログラミング言語を用いた実習での指導方法等をまとめたリーフレットを作成・配布したり研修等で活用したりすることで、授業担当者の指導力向上を図る。	研究調査部 新規
5	地域の課題解決に向けた取組事例調査	地域の課題解決に向けて、住民や企業、NPO、行政、学校などの多様な機関等が協働して取り組む特徴的事例をまとめ発信し、地域課題への取組促進に資する。	生涯学習部 新規
6	児童生徒支援に関する指導資料の作成	各校における支援体制の充実に資するよう、教育相談係の役割に関する指導資料を作成する。	教育相談部 継続
7	特別支援学級における自立活動の指導の充実	特別支援学級に在籍する児童生徒への自立活動の指導の充実を図るために、実践事例をもとに指導資料を作成する。	教育相談部 新規
8	幼稚園における学校評価の進め方	教育活動の質の向上を目指して、PDCAサイクルが機能する幼稚園における学校評価の在り方について調査研究し、リーフレットにまとめ、配布する。	幼児教育部 新規

(5) 教育相談事業

ア 趣旨

幼児児童生徒の健全な育成に資するため、学校生活や発達に関する悩み・不安を抱える幼児児童生徒及び保護者等に対して、問題解決に向けた助言・援助を行う。

イ 事業内容

番号	事業名	内 容	対象・方法等
1	教育相談	〔来所相談〕 学校生活や発達に関する悩み・不安を抱える幼児児童生徒及び保護者等の相談に応じる。	幼児児童生徒、保護者等
		〔学校支援〕 学校や教育研究会等からの要請に応じて、教育相談及び特別支援教育に関する研修会や事例検討会等に指導主事を派遣する。	学校・教育研究会等

(6) 幼児教育推進事業

ア 趣旨

幼児期にふさわしい教育の実現に向けて、教職員の専門性向上を図るとともに、幼児教育から小学校教育への円滑な接続を目指し、幼小連携を深化・拡充するべく各種事業を実施する。

イ 事業内容

番号	事業名	目的	内容
1	幼小連携の推進	幼小連携推進会議を核として、幼児教育の充実を図るとともに、各市町の連携体制とその取組を支援し、幼小の円滑な接続を推進する。	1 幼小連携推進会議 2 とちぎの幼小カリキュラム接続プロジェクト 3 幼小連携推進状況調査
2	研修	幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所・小学校・義務教育学校等の教職員を対象とした合同研修〔幼小〕や幼小連携推進者養成研修をはじめとして、「幼稚園教育要領」や「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」及び「保育所保育指針」等に基づく研修や今日的課題に対応した研修及び教職員等への支援を行い、教育・保育の充実を目指す。	1 研修の実施 (1) 合同研修〔幼小〕 (2) 幼小連携推進者養成研修 (3) トップセミナーⅠ〔教育〕 (4) トップセミナーⅡ〔経営〕 (5) 幼児期の特別支援教育研修 (6) スキルアップセミナーⅠ〔個別の指導計画〕 (7) スキルアップセミナーⅡ〔幼児理解に基づく評価と要録〕 (8) 教育課程研究集会〔幼児教育〕 (9) 新規採用幼稚園教諭等研修 (10) 幼稚園等教職5年目研修 (11) 中堅幼稚園教諭等資質向上研修 2 教職員等に対する研修等 (1) 教育・保育アドバイザーの派遣 (2) 教育相談
3	情報の提供	情報誌やたより、Webサイトにより、幼児教育や子育てに関する情報を提供したり、幼児教育関係者の会議等において、県における事業展開等を紹介したりするとともに、教材等を整備し、研修等で活用する。	1 幼児教育情報誌「おうち」の発行・配布 2 幼児教育センターだよりのメール配信 3 Webサイトによる情報の提供 4 国公立幼稚園等代表者会議の開催 5 ビデオライブラリーの整備
4	調査研究	幼児教育や幼小連携等に係る今日的課題についての調査研究を行い、その成果を広く発信・提供し、課題解決の一助とする。	1 幼児教育調査研究委員会の開催

(7) 資料・情報の収集提供事業

ア 趣旨

教育関係職員の教育活動及び研修や生涯学習に関する学習活動・学習相談及び研修を進める上に必要な資料・情報を提供するため、機能の拡大に努める。

イ 事業内容

番号	事業名	内 容	対象・方法等
1	資料情報の収集・提供	1 教育・生涯学習関係図書及び教科書等の収集・整理・保管・提供 2 学校・教育研究所・教育研究団体・生涯学習関係団体等の各種研究成果の収集・整理・保管・提供 3 栃木県学習情報提供システム（とちぎレインボーネット）・栃木県生涯学習ボランティア活動支援情報提供システム（とちぎかがやきネット）の活用 4 学習相談 5 ボランティア情報の収集・提供 6 視聴覚教材・教具の貸出 7 学校教育に関する情報の収集・整理・提供等 8 とちぎ学びの杜（センターWebサイト）	幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校・生涯学習関係団体・生涯学習活動者・県内外関係機関並びに一般県民
2	広報活動	総合教育センター広報紙、研究成果等の発行 1 要覧 2 所報 3 総合教育センター施設案内 4 生涯学習ボランティアセンター関係広報資料 5 とちぎ県民カレッジ関係広報資料 6 教育相談リーフレット 7 学校支援広報リーフレット 8 とちぎ学びの杜（センターWebサイト） 9 総合教育センターだより「学びの杜通信」のメール配信 10 総合教育センター主な事業紹介リーフレット 11 総合教育センターツイッター	同 上

(8) 研究・学習活動支援事業

ア 趣旨

教育研究団体が当面している教育に関する諸問題の研究や生涯学習関係団体の学習活動について、その推進が図られるよう支援協力する。

イ 事業内容

番号	事業名		内 容	対象・方法等	備 考
1	研究・学習活動援助		教育研究団体の自主的、組織的研究活動の推進、生涯学習関係団体の学習活動の推進、施設利用等に対して援助協力する。	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教育研究会・生涯学習関係団体	
2	視聴覚教材・教具等の貸出（再掲）		DVD・ビデオテープ・16ミリフィルム・プロジェクター・映写機等の貸出を行う。	学校・団体・関係機関 一般県民	窓口：学習情報センター
3	市町・学校・団体等への支援	市町支援活動	市町におけるまちづくりや社会教育事業・研修・プログラム企画等を支援する。	市町	生涯学習・社会教育関係職員研修と連携
		学校・団体等支援活動	学校及び社会教育関係団体等からの求めに応じ、研修・事業企画等を支援する。	学校 各種団体	
			栃木県視聴覚連盟事務局の運営。視聴覚教育促進のため、各視聴覚ライブラリーとの連絡・調整を行う。	栃木県視聴覚教育連盟	・自作視聴覚教材コンクール ・とちぎ教育の日協賛イベント
			生涯学習ボランティアの活動を支援する。	生涯学習部所管研修修了者有志（センターボランティアの会、栃木県メディアボランティア）等	・生涯学習関係事業の支援活動 ・ボランティア学習会 ・自主企画講座の開催

(9) 教育充実振興事業

ア 趣旨

教職員の資質の向上、児童生徒の研究意欲の高揚及び生涯学習の振興に資するため、各種の事業を実施する。

イ 事業内容

(ア) 講座

番号	事業名	内 容	対象・方法等
1	ライフアップセミナー (再掲)	総合教育センター研修の中から、県民の学習活動として活用できる部分を広く一般に公開し、幅広い学習機会を提供する。 令和3(2021)年5月～令和4(2022)年1月	一般県民
2	教育相談特別講座	多様化している子ども一人一人への理解を深めながら、学級・ホームルーム等の集団の中でどのように指導・支援を行っていくか考える機会を提供する。 実施期日 令和3(2021)年8月18日(水)	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の教職員及び教育関係者

(イ) 展覧会・発表会・コンクール等

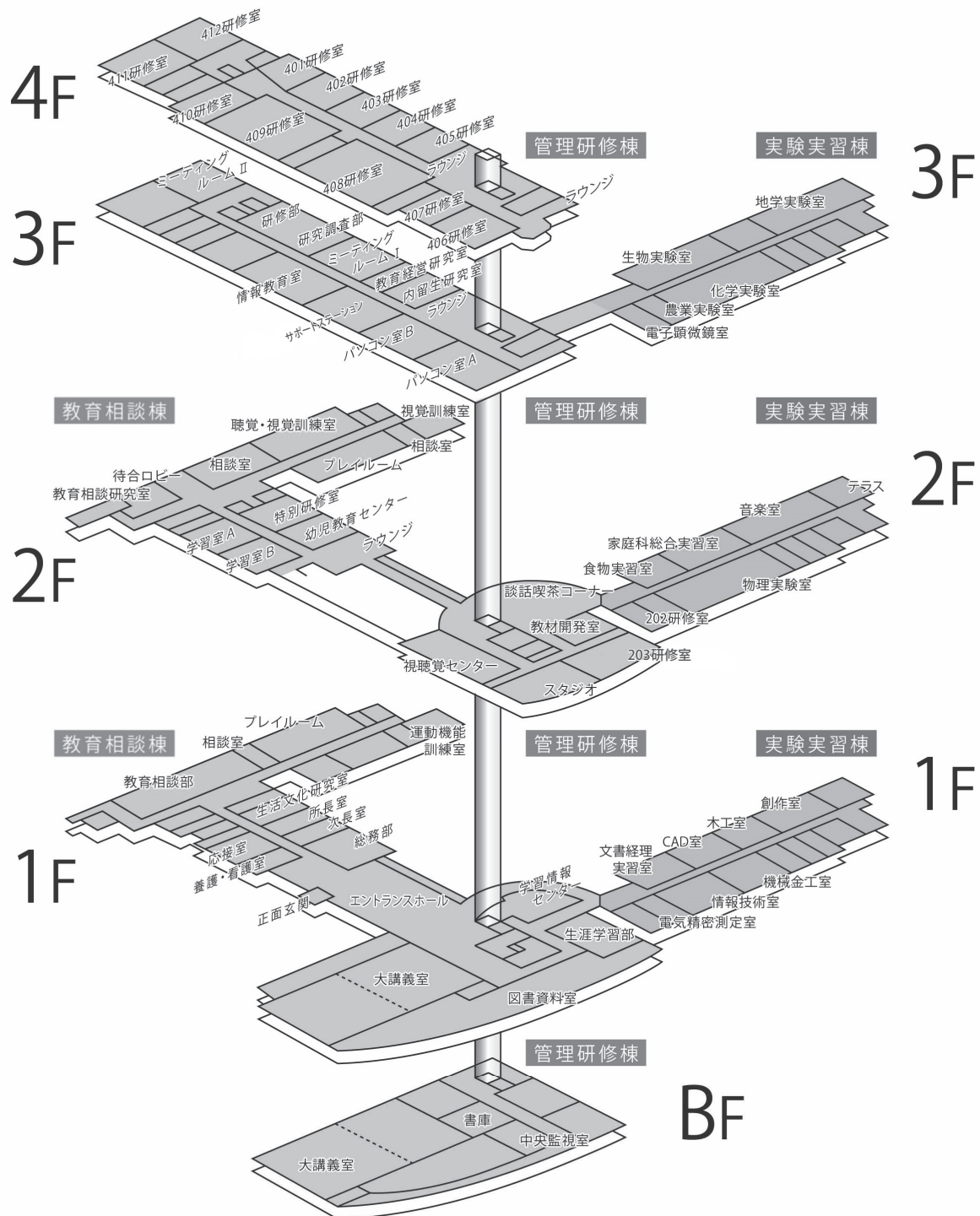
番号	事業名	内 容	対象・方法等
1	第65回日本学生科学賞 栃木県展覧会	中・高生の科学的探究心の高揚を図るため、科学的研究作品の展覧会を開催する。	中学校・義務教育学校(後期課程)・中等教育学校・高等学校・高等専門学校(第3学年まで)・特別支援学校(中学部・高等部)の生徒
2	第71回栃木県児童生徒 発明工夫展覧会	創作の喜びや発明工夫の楽しさを味わうことを通して、児童生徒の豊かな観察力と創造力を育成する目的で、作品を募集し、展覧会を行う。	小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校・高等学校・高等専門学校(第3学年まで)・特別支援学校の児童生徒
3	第75回栃木県理科研究 展覧会並びに発表会	児童生徒の科学する心を育成し、本県理科教育の振興を図るため、児童生徒の理科研究作品の展覧会と発表会を開催する。	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校等の児童生徒
4	第34回栃木県自作視聴 覚教材コンクール (再掲)	視聴覚教育に関わる自作教材の制作を奨励し、視聴覚教育の振興を図るため、自作視聴覚教材コンクールを開催する。 令和4(2022)年1月5日 応募締切 2月1日 審査 3月11日 表彰	映像作品の制作を職業としない個人及びグループ等
5	令和3年度栃木県教育 研究発表大会	県内各教育機関における幼児教育、学校教育及び生涯学習に関する実践研究の成果を広く公開し、その理解と普及を図り、本県教育の充実・向上と生涯学習の振興に資する。 実施期日 令和4(2022)年1月28日(金)・29日(土)	幼稚園・保育所等の教職員、小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の教職員、生涯学習関係者、大学生等、一般県民
6	令和3年度総合教育セ ンター開放事業 「学びの杜の冬休み～ ふれる・つくる・考える ～」 (再掲)	総合教育センターの人的・物的資源を活用し、子どもたちをはじめとするさまざまな年代に向けて学びの機会を提供する。 「ふれる」「つくる」「考える」をキーワードとした「体験活動」の実施。 実施期日 令和3(2021)年12月18日(土)	幼児～高校生を中心とする子ども・保護者等

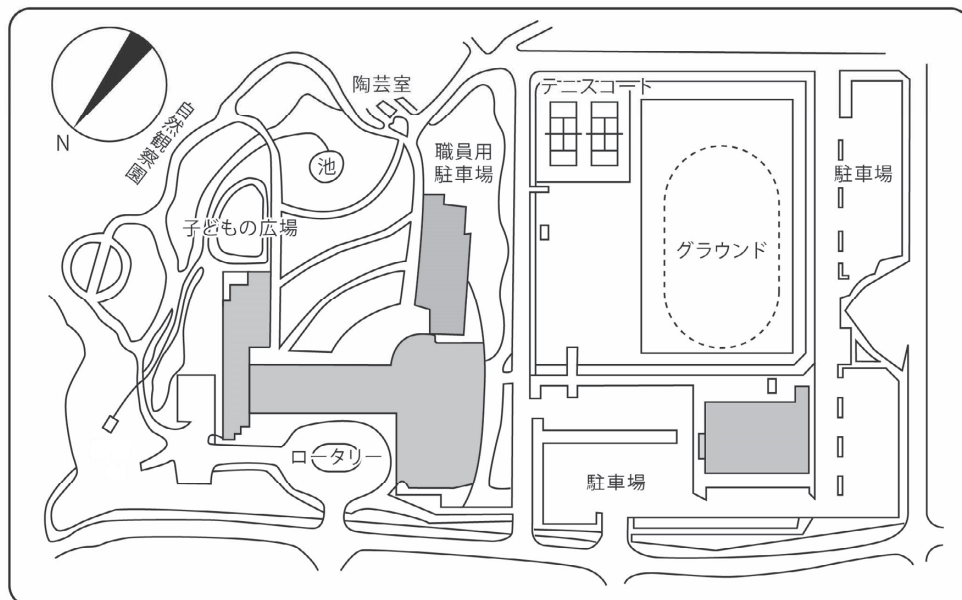
4 職員等一覧

令和3(2021)年4月1日現在

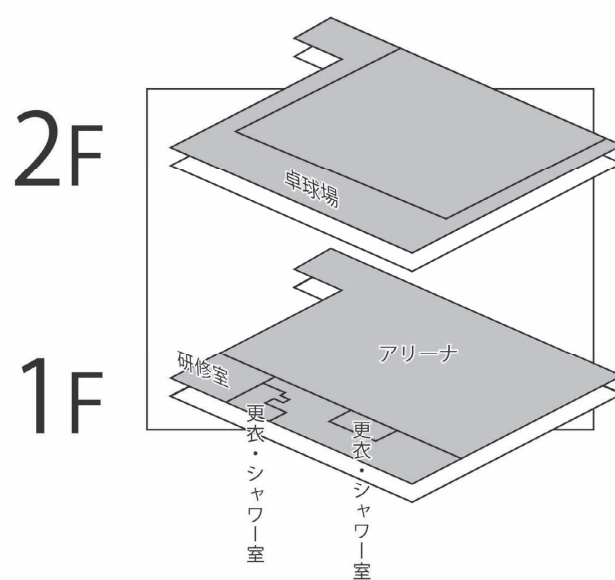
部	職名	氏名	部	職名	氏名
所長	次長	大島政春	研究調査部	部長	阿久津如子
		岡田雅人		部長補佐	入野伸行
総務部	部長(兼)	岡田雅人		副主幹	浦田英亮
	部長補佐(総括)	清水康好		〃	福井智之
	主幹(企画調整担当)	柳田昌臣		〃	伊藤昌夫
	副主幹(〃)	興野寛久		〃	佐藤裕美子
	指導主事(〃)	星義夫		〃	武井玲子
	副主幹	本澤洋一		指導主事	齊藤真史
	〃	三澤智子		〃	小川智
	主査	木舟克己		〃	糀谷隆雄
	主任	佐藤真衣		〃	宮田裕美
	主事	牛渡千晴		〃	斎藤雄一郎
	〃	吉澤圭祐		〃	田中正孝
	事務補助員	腰塚政美		〃	福田智貴
	〃	大林徹	教育相談部	部長	日向野晃
	〃	登城和紀		部長補佐	佐山功
生涯学習部	部長	荒井博文		指導主事	岩崎実香
	副主幹	伊東宏隆		〃	落合睦美
	〃	永島寿一		〃	田上岳
	〃	長野岳水		〃	赤堀雅史
	〃	田辺剛		〃	揖斐俊博
	社会教育主事	山崎浩之		〃	仁藤裕子
	〃	小柳真一		〃	絵面悦子
	〃	大越真二		〃	澁谷景子
	教育研修研究調査員	市村博美		教育研修研究調査員	相沢忠裕
	生涯学習相談員	赤上純子	幼児教育部	部長	堀江賢
研修部	〃	林博子		副主幹	前原由紀
	事務補助員	佐藤泰広		〃	高根沢伸友
	部長	近藤秀人		指導主事	天川有紀
	部長補佐	小川賢一		〃	富川千明
	副主幹	庄司由夏		幼児教育センター顧問	神長美津子
	〃	塩野友佳		幼児教育指導員	野中悦子
	〃	高橋徹	教育経営研究室	〃	小倉庸寛
	〃	渡邊久子		教育研修指導員	浪花寛
	〃	小林真也		〃	小林綱芳
	指導主事	小野勝		〃	和氣由美子
	〃	渡辺浩行		〃	飯田道彦
	〃	飯塚久宣		〃	栗原武夫
	〃	福田俊彦		〃	篠山充
	〃	前田憲政		〃	久保田幹雄
	〃	永岡裕子			
	〃	谷仲俊彦			
	〃	伊藤聡			
	〃	吉原健一			
	〃	杉森奈通子			

5 栃木県総合教育センター配置図





体育館



施設の概要

◆敷地面積 57,586 m² (管理研修棟側 31,828 m² グラウンド側 25,758 m²)

◆建物の概要

- ・管理研修棟 延べ床面積／14,046.9 m²
内訳 管理研修棟 9,218.65 m² (地下1階地上4階建)
実験研修棟 2,810.90 m² (地上3階建)
教育相談棟 2,017.35 m² (地上2階建)
- ・体育館 延べ床面積／1,539.25 m²
- ・陶芸室 延べ床面積／40.29 m²
- ・浄化槽機械室 延べ床面積／29.12 m²

栃木県総合教育センター案内

◆所在地 〒320-0002 栃木県宇都宮市瓦谷町1070番地

◆電話案内 市外局番 028

総務部	TEL 665-7200	FAX 7217	生涯学習部	TEL 665-7206	FAX 7219
研修部	TEL 665-7202	FAX 7218	学習情報センター	TEL 665-7207	FAX 7219
研究調査部	TEL 665-7204	FAX 7303	生涯学習ボランティアセンター	TEL 665-7207	FAX 7219
教育相談部	TEL 665-7210	FAX 7212	情報教育室	TEL 665-7208	
	TEL 665-7211		学びの杜のサポートステーション	TEL 665-7204	FAX 7303
幼児教育部	TEL 665-7215	FAX 7216	教育経営研究室	TEL 665-7209	
(幼児教育センター)					

◆Webサイト案内

栃木県総合教育センター

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>

とちぎレインボーネット (栃木県学習情報提供システム)

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>

幼児教育センター

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/youji/>

◆利用案内 (利用できる日)

教育相談……………月～金曜日

貸出施設……………毎日

学習情報センター、生涯学習ボランティアセンター、図書資料室……毎日

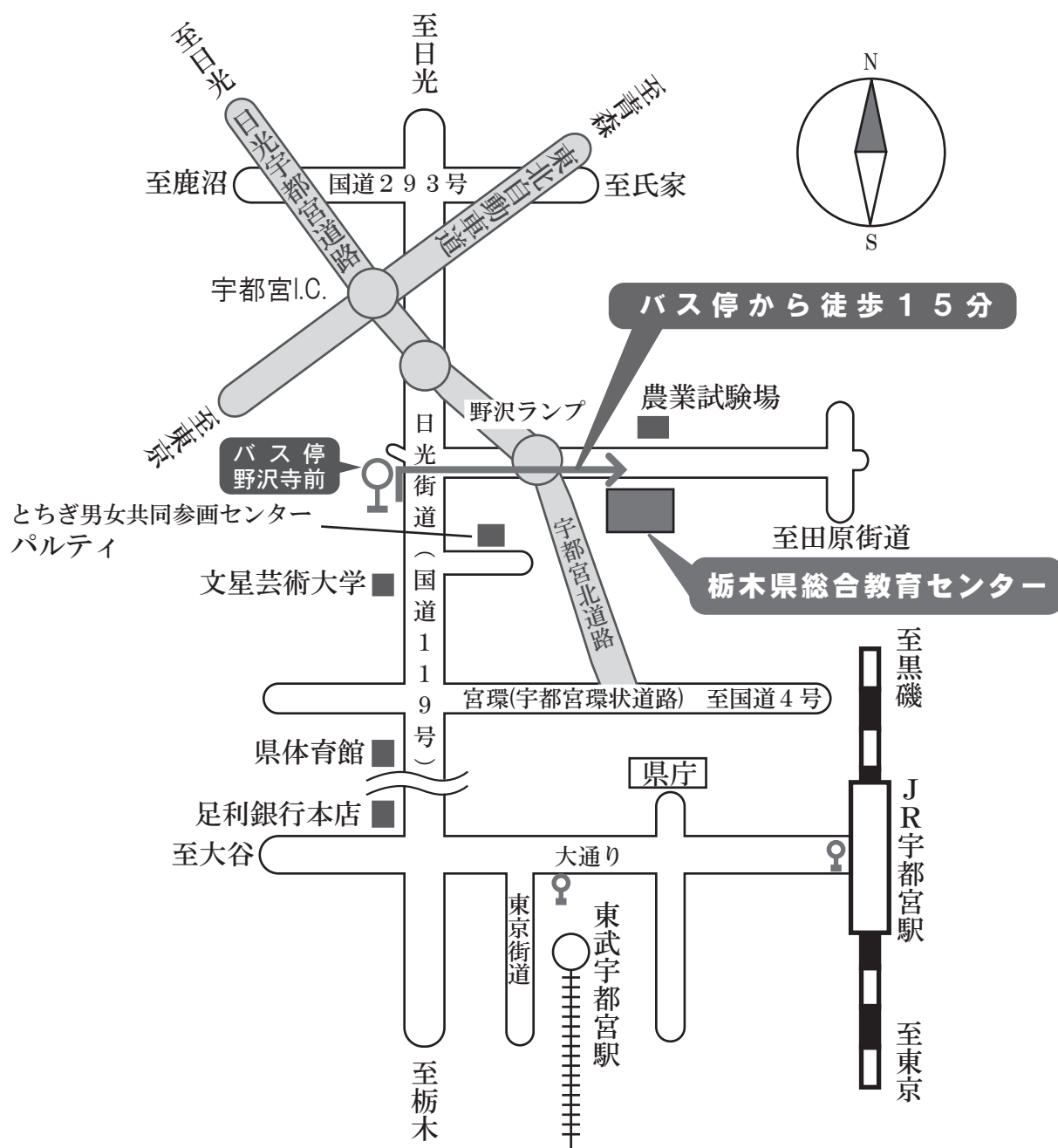
学びの杜のサポートステーション……月～金曜日 (来所相談は要予約)

※利用できない日 (施設の管理運営上変更になる場合もあります。)

第3日曜日 (学習情報センター、生涯学習ボランティアセンター及び
図書資料室は第1・3日曜日)

国民の祝日、年末・年始 (12月28日～1月4日)

◆交通案内



アクセス

◆関東バス利用

- ・JR宇都宮駅西口（8番のりば）約10km
バス乗車時間 約30分 + 徒歩 約15分
- ・東武宇都宮駅
（大通り沿いバス停：東武駅前） 約9km
バス乗車時間 約25分 + 徒歩 約15分

系統：56今市・日光東照宮行、58船生行、52山王団地行、52石那田行
↓
野沢寺前下車 徒歩 約15分

◆タクシー利用

- ・JR宇都宮駅西口から 約10Km 25分
- ・東武宇都宮駅から 約9Km 20分

◆東北自動車道利用

- ・宇都宮I.C.から車で5分
（宇都宮北道路野沢ランプを下りてすぐ）



栃木県総合教育センターHP



とちぎレインボーネット
(栃木県学習提供システム)



幼児教育センター
Webサイト